



2025年度第5回理事会議事録



公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時：2025年12月13日（土）13:00～18:20

開催場所：静岡県栄養士会事務局およびWeb

出席役員

○出席 ×欠席 ○W WEB出席

職域事業部	会長	副会長	副会長	学校		公衛		研究		フ栄			
氏名	新井	久保田	若林	小栗	大塚	平塚	稲葉	篠原	小川	池谷	森下	白石	青島
出席	○	○	○	○	○	○	○	○W	○W	○W	○W	×	○
職域事業部	フ栄			医療						福祉			
氏名	乗原	山崎	杉山清	太田	渡邊美	渡邊潤	中村	菊地	八木	田森	杉山智	松井	
出席	○W	○W	○W	○W	○W	○W	○W	×	○	○	○	○	
監事	水嶋	鈴木											
出席	○	○W											



開 会

定刻に至ったため、久保田副会長が出席理事を確認、出席者が過半数（うちWEB参加12名）に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。



なお、会場に来ることが出来ない理事はZOOM（WEB会議）システムを用いて、事務局と自宅または勤務先を繋ぎ、遠隔会議を行った。

ZOOM（WEB会議）システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている。



議 長

定款第30条第1項に基づき新井会長がこれにあたる。



書記の選出

議長により、本理事会の書記に、公衆衛生事業部の稲葉理事と研究教育事業部の篠原理事が指名された。

1. 会長あいさつ

年の瀬、お忙しい中、理事業務に励んでいただき、心より御礼申し上げます。各理事から提出していただいた2026年度の計画を拝見させていただきました。おそらく2025年事業の振り返りをしつつ、新しい企画などを練っていただいたものと思っています。その企画、計画に横槍を入れなければならない立場としては、大変心苦しく感じますとともに、お詫びも申し上げなければならない現実があることをお許しいただきたいと思います。会長業務に従事する際、自らの決断が正しいものか、いつも悩まされます。もっと良策はなかったものか、と反省ばかりしています。正会員、賛助会員の退会者（社）は増え続け、会員の益に繋げることができていないことを痛感しています。悩みを解消するために、頼りになるのが先人たちの言葉です。私の中で、「昨日を守ること、すなわちイノベーションを行わないことの方が、明日をつくることよりも大きなリスクを伴う」というマネジメントの父であるドラッカーの教えが常にあります。日々、市場（会員）が求めるものを探求し、創造し、供給することが組織（栄養士会）として求められているものです。ただ闇雲に行うのではなく、マーケティングに即したものが、自社（組織）の強みは何か、そして「やらないことを決める勇気」すなわち「集中」だということ。静岡県栄養士会の将来を見据え、自らの進退とともに、議論を交わすことができればと思います。

2. 前回議事録の確認

第4回理事会議事録(案) 承認された

3. 代表理事の業務報告

(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第91条第2項)

3.1. 新井会長

10月18日（土）	健康づくり提唱のつどい	あざれあ
11月 4日（火）	選挙管理委員会	静栄事務局
11月 9日（日）	栄養ケア・ステーション研修会・交流会	あざれあ
11月11日（火）	公益法人点検調査	静栄事務局
11月18日（火）	静岡市医師会合同研修会	静岡市医師会館
11月20日（木）	静岡県医師会との情報交換会	静岡県医師会館
11月26日（水）	静岡県歯と口の健康づくり協議会	静岡駅パルシェ
12月 3日（水）	静岡県特定健診、特定保健指導推進協議会	あざれあ
12月 4日（木）	令和7年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係る研修会 事前配信打合せ	WEB
12月 7日（日）	令和7年度高齢者の保健事業と介護予防の	WEB

	一体的実施に係る研修会	
12月 8日 (月)	三役会議	WEB
3.2. 久保田副会長		
10月16日 (木)	第1回糖尿病歯周病医療連携委員会	県歯科医師会館
10月18日 (土)	健康づくり提唱のつどい	あざれあ
10月26日 (日)	D-EATs静岡試行コース2025	レイアアップ
10月27日 (月)	広報委員会	WEB
10月29日 (水)	公衆衛生学会	グランシップ
11月 6日 (木)	しずおか健康いきいきフェア	シズウェル
11月 9日 (日)	栄養ケア・ステーション研修会・交流会	あざれあ
11月11日 (火)	公益法人点検調査	静栄事務局
11月18日 (火)	静岡市医師会合同研修会	静岡市医師会
11月19日 (水)	循環器病WEBセミナー	WEB
11月20日 (木)	国民医療を守るための総決起大会	静岡県医師会館
11月20日 (木)	静岡県医師会との情報交換会	静岡県医師会館
12月 7日 (日)	令和7年度高齢者の保健事業と介護予防の 一体的実施に係る研修会	WEB
12月 8日 (月)	三役会議	WEB
3.3. 若林副会長		
10月15日 (水)	令和7年度第1回 地域包括ケア推進 ネットワーク会議	グランディエール ブケトーカイ
10月18日 (土)	健康づくり提唱のつどい	あざれあ大ホール
10月20日 (月)	東ブロック地区運営会議	WEB
10月23日(木)	富士・富士宮地区打ち合わせ	富士市フィランセ
10月29日(水)	スイーツで楽しむ食育講座	富士宮市きらら 交流センター 会議室1
10月31日(金)	学術部第2回打ち合わせ	WEB
11月3日(月)	日栄生涯教育担当者会議	WEB

11月 6日 (木)	しずおか健康いきいきフェア	シズウェル
11月7日(金)	静岡県脳卒中・心臓病等総合支援センターの開設についての挨拶	静栄事務局
11月11日 (火)	公益法人点検調査	静栄事務局
11月12日(水)	地区事業部打ち合わせ	WEB
11月13日(木)	研修部第2回打ち合わせ	WEB
11月18日 (火)	静岡市医師会合同研修会	WEB
11月20日 (木)	静岡県医師会との情報交換会	静岡県医師会館
11月29日(土)	スポーツ栄養学研修会	BiVi 藤枝 セミナールーム
12月 4日(木)	令和7年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係る研修会打ち合わせ会	WEB
12月 7日(日)	令和7年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係る研修会	WEB
12月 8日(月)	三役会議	WEB

4. 報告事項

4.1. 医療事業部 (太田理事)

第2回医療事業部運営委員会開催 2025年10月24日 (金) 19:00~20:04

- ・ 腎友会講師派遣依頼への推薦

西部：磐田市立病院 宮田委員

中部：静岡県立総合病院 青島氏

東部 裾野赤十字病院 菅沼委員

- ・ 役員改正に伴う運営委員交代

交代確定：1名 未定：2名

- ・ 次年度以降の医療事業部事業 (案)

1. 研修会：次年度5月開催予定 テーマ「給食管理」
2. 会員のニーズ把握：医療事業部役員勤務先職員を対象にアンケート
3. ライングループ作成 (情報発信の場を設ける)
4. 栄養士大会での病院紹介 (学生向け)
5. 小規模な交流会 (西部、中部、東部)
6. 研修会のオンデマンド配信

2,3は次年度運営委員会で検討・実施

4-6は事業部理事会で協議を重ね、実現可否について慎重に協議する。

4.2. 公衆衛生事業部（平塚理事）

10月 行政管理栄養士・栄養士を対象とした公衆衛生事業部アンケート実施（回答 105人）

4.3. 福祉事業部（田森理事）

10月26日（日）	eiyou寺子屋③ 障害者施設編 参加2名	あざれあ
10月30日（木）	令和7年度 障害を理由とする 差別解消推進県民会議	もくせい会館
11月16日（日）	在宅介護者の食生活支援研修会 参加15名	クリエート浜松

4.4. 県教育事業部（篠原理事）

11月11日（火） 19：00～20：40 オンラインにて第1回運営会議を開催した。

令和8年予算申請に伴い、「学びなおし」講座の今後の運営方法について検討。

4.5. フリーランス・栄養関連企業等事業部（池谷理事）

12月7日 2025年度フリーランス・栄養関連企業等職域管理栄養士・栄養士育成のための
全国リーダー研修会・オンラインの開催

日 時：2025年 12月7日（日） 13：00-17：00（12：30～入室）

会 場：web会議ツール（zoom）

内 容：2026年度事業計画（案）

講 演「管理栄養士・栄養士をとりまく動向（仮）

情報提供「（一財）日本栄養実践科学戦略機構について

事例発表「フリーランス・栄養関連企業等職域で活躍する管理栄養士・栄養士」

- ・食品・栄養関連 健康情報関連
- ・会員増対策について
- ・グループワーク

【スポーツ栄養学研修会（報告）】

日 時：2025年11月29日（土）

場 所：BiVi藤枝 セミナールーム

参加者：42名

講演 1. 「スポーツ栄養学の最新情報」

日本大学短期大学部 食物栄養学科准教授 公認スポーツ栄養士 小山 ゆう 氏

講演 2. 「スポーツ栄養現場のあるある」

HPCJC(High Performance Center of Japan Cycling) 公認スポーツ栄養士 河村 美樹 氏

講演1では、時間栄養学やRED-S（相対的エネルギー不足症候群）など最新の知見を交えた講義が行われ、講演2では、選手一人ひとりに寄り添ったサポートや現場での工夫について具体的な事例が紹介された。

交流会では、世代や所属を超えた意見交換が活発に行われ、スポーツ栄養関連のおすすめ書籍コーナーも設置された。

別紙アンケート あり

4.6. 総務部（森下理事）

【定時総会 特別講演概要(予定)】

- 1 日時 2026年6月6日（土） 13：00～14：30（90分間）
- 2 会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ
- 3 講師 同志社女子大学 生活科学部 食物栄養科学科 管理栄養士専攻
奥村仙示（おくむら ひさみ）氏
- 4 演題：エネルギー密度による無理のない食事設計
～データサイエンスとフードテックによる食の未来～

4.7. 研修部（八木理事）

第2回研修部委員会を実施した。11月13日（木）19：00～21：00

4.8. 学術部（大塚理事）

第2回学術部第オンライン会議 10月31日（金）20：00～21：00

①令和8年度事業計画・予算申請について

第12回栄養士大会 2026年2月7日（土） 13：30～16：00 あざれあ大会議室

学術発表、交流会を行う

賛助会員の商品展示・コマ数については6社の応募があると良いが、4社を見込んで申請

②第11回栄養士大会について

今後の動きの確認

演題は6演題。要旨作成の依頼（事務局より発表者へメールで依頼済）

今回の理事会への承認事項の確認

ケアステ部への旅費について

4.9. 広報部（渡邊潤理事）

第2回広報委員会 2025年10月27日（月）19：00～20：30

①2026年度事業計画・予算申請について

- ・委員会は例年どおり4回として、うち1回は理事会開催日に集合開催とする
- ・おすすめメニューは継続するが、1食分にするのか、1品にするのか、応募対象に学生も含めるのかなど、内容の再検討も含めて実施する
- ・会員増対策（仮）として説明資料の作成やホームページに特設ページを新設するなどの事業計画予算申請をする

②その他

1) 栄養士のおすすめメニュー2025について

- ・10月末で締め切りとなるが応募が0件
- ・例年ご協力いただいている”窓の会”は、別のレシピ作成があり対応は不可能
- ・有効な対策が見つからず、締め切りを延ばしても応募が期待できない
→応募期間延長は行わずに、応募がない場合は「応募なし」で終了とする

2) 来年度の事業について

- ・広報の範疇かわからないが、会員増対策として養成校で栄養士会の活動紹介をしたい
- ・次年度第1回広報委員会では役員改選のため、HPやSNSの基本的な説明をする
- ・月別のHP当番の負担が月によって違う（他団体からの広報依頼数など）ため検討したい

4.10. 地区事業部(稲葉理事)

11月12日（水）地区事業部運営委員会開催

2026年度事業計画、予算内容について協議 別紙資料参照

1) 各地区事業について予算執行に関するルールの共有の徹底について

地区交流会でイベントでの10km未満でも旅費が支払われている点についてはQ&Aで案内もしている。今年度事務局に、すでに会員に支払いした領収書が届いたため今回はそのまま処理した経緯がある。今後、地区事業部としてこのような案件が起きないようにしていかなければならない。

- ・担当に日当旅費支払う条件として議事録提出があるが出していない地区もある状況。
→今後、各地区の意思を統一するための対応策が必要

2) 2026年度地区事業予算書について

通信運搬費について地区によっては、来年度開催通知を予算計上してきた。申し送り事項で現在ホームページに掲載されているので通知はしないことになっている。各地域の交流会のホームページアップが1か月前にアップすることもあるが、情報配信の方法については栄養士会の決定事項に沿うように周知する。

4.11. 栄養ケア・ステーション部(杉山智理事)

①職業紹介事業

- ・4月以降の新規求人：20件、求職者数：7名、紹介件数：2件、採用者：1名

②栄養ケア・ステーション事業

- ・栄養ケア・ステーション業務依頼件数 225件
 - ・栄養ケア・ステーション登録者数 154名 (162名登録－8名退会)
 - ・認定栄養ケア・ステーション事業所数 16事業所 (認定：21事業所⇒撤回：5事業所)
- 新規申請中1事業所 ヒカリ薬局認定栄養ケア・ステーション (下田市)
(2026年4月1日認定予定)
- 更新申請中：5事業所 認定栄養ケア・ステーションくるみ
(3年ごと更新) 認定栄養ケア・ステーションフォーリア
中北薬品株式会社静岡支店認定栄養ケア・ステーション
インフィック認定栄養ケア・ステーション
認定栄養ケア・ステーションなる
- 休止事業所：1事業所 認定栄養ケア・ステーションあさい歯科クリニック
- 撤回事業所：5事業所 杏林堂認定栄養ケア・ステーションにこにこ健康ルーム
- 同上 アクロスプラザ厚原
同上 ピーワンプラザ
同上 掛川花鳥園前
同上 志都呂

③静岡市静岡医師会・静岡県栄養士会合同研修会

- 日時：2025年11月18日 (火) 19：15～21：00
場所：静岡市静岡医師会2階講堂 (WEB参加あり)
- 演題1：「管理栄養士にできること」栄養士会理事 乗原理江 氏
演題2：「健康増進・疾病予防におけるビタミンの役割」
静岡県立総合病院リサーチサポートセンター臨床研究部長 田中清 先生
- 参加者数：医師会23名 (WEB10名・会場13名)・栄養士会80名 (WEB61名・会場19名)

④栄養ケア・ステーション研修会・交流会

- 日時：2025年11月9日 (日) 14：00～16：00
場所：静岡県男女共同参画センターあざれあ4階 第一研修室
- 演題1：「特定保健指導の実際」栄養ケア・ステーション登録管理栄養士 鈴木純子 氏
演題2：「訪問栄養食事指導の流れと書類の説明」
機能強化型認定栄養ケア・ステーションなる 責任者 杉本尚子 氏
- 事例検討：個人考察⇒グループワーク⇒解説
自由交流
- 参加者数：33名

⑤栄養ケア・ステーション部会議

- 日時：2025年11月9日 (日) 13：00～13：30・16：00～17：00
場所：静岡県男女共同参画センターあざれあ4階 第一研修室
- 参加者：理事 (部長：杉山智子・副部長：乗原・杉山清子)、久保田副会長、事務局 鈴木

内容：次年度事業計画と予算

静岡県医師会シズケアサポートセンター ホームページ 地域の取組事例紹介欄の掲載文

4.12. 静栄DAT（中村理事）

10月12日.13日 第9回 JDA-DATリーダースキルアップ研修（愛知県） 参加者：中村理事

第15回 JDA-DATリーダー研修 参加者：澤田会員、柳田会員

10月15日 保健医療福祉調整本部会議9：00～12：00（県庁） 参加者：理事（中村、菊地）

10月19日 静岡県総合防災訓練（焼津） 参加者：理事（池谷、中村）、安倍事務局長、磯村会員

10月26日 D-EATs静岡 試行コース2025 ～多職種での“災害時「食べる」連携研修会”

参加者：久保田副会長 理事（菊地、中村）石垣会員

4.13. 受託事業

4.13.1. 管理栄養士向け介護予防推進指導者育成事業業務委託

研修事業

9月7日 研修会 申込数 46名

講師 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科長 教授 田中 和美先生

事例発表 社会福祉法人親善福祉協会介護老人保健施設リハパーク舞岡 栄養課 苅部康子氏

9月7日研修会実施 オンデマンド研修

受講期間 10月1日～31日まで 参加者66名

12月4日 15：00～配信テスト

12月7日 研修会 申込数 52名

講師 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 本川 佳子氏

事例発表 公益社団法人東京都栄養士会 常務理事 上野 俊 氏

オンデマンド研修

申込期間 12月16～12月24日まで

受講期間 2026年1月5日～31日まで

通いの場 10月5日以降の依頼数 沼津市 1件

11月24日 通いの場資料作成のため、料理作成と動画・写真撮影 9：00～17：00

会場 サンウエル沼津 参加者 理事3名 運営委員4名

4.13.2. 富士宮市食文化推進プロジェクト事業業務委託

- ・スイーツで楽しむ食育講座 参加者28名 担当者4名
- ・令和7年度の受託講座 終了。
- ・実施状況については、アンケート結果を資料参照

4.13.3. 元気を見つめる外食活用推進事業

- ・高校生対象「健康な食事」について考える講座
7年度実施予定の13講座（12高校）のうち、現在までに12講座を、無事終了。
実施状況については、資料一覧表を参照
- ・「健康な食事」を考える管理栄養士・栄養士がすすめる料理冊子の活用事業

上記	高校生対象の講座	679冊	
	通いの場関係	506冊	
	市町健康まつり関係	520冊	
	栄養相談など	210冊	合計 1915冊（12/2現在）

令和8年度以降に、冊子の前書き部分の解説を改定する予定。どのような内容にするか、担当者など詳細は現在検討中。

4.13.4. 食べるから繋がる地域包括ケア推進事業

11月21日（金）三島市医師会

「栄養ケア・ステーションを活用した訪問栄養指導のご案内」について説明

4.14. その他

4.14.1. 健康づくり提唱のつどい

10月18日実施、参加90名 報告書参照

4.14.2. 第1回選挙管理委員会

2025年11月4日（火）16：00～17：10 第1回選挙管理委員会

- ①新井会長挨拶
- ②選挙管理委員の任命 委員4名：奈良和幸会員（再任・医療）、大橋路代会員（再任・フ栄）、清水洋子会員（再任・フ栄）、山内裕子会員（再任・福祉）
- ③選挙管理委員長の選出：互選により、奈良和幸選挙管理委員長を選出
- ④選挙にかかる日程および業務の検討
 - ・選挙管理委員会の日程（決定・修正）：
 - 第1回：本日（11月4日）16時～

- 第2回（立候補者資格審査）：2026年2月6日（金）16時～
- 第3回（開票作業）：2026年4月4日（土）13時～
- ・ 選挙スケジュール（修正後の案）：
 - 立候補届出締切：2月5日（木）
 - 選挙公示日：2月18日（水）
 - 投票期間：3月6日（金）から3月31日（火）まで
 - 当選者の決定及び承認：2026年6月6日（土）の定時総会にて
- ⑤選挙管理者は小林あゆみ会員、伊藤光志朗会員

4.14.3. 公益法人点検調査

2025年11月11日（火） 13:00～14:10 栄養士会事務所において点検調査が行われた。

静岡県、健康増進課、法務文書課4名が訪れ、事前チェックシートの確認、質疑応答。

—前回立ち入り検査で指摘した事項について、適切に改善していることが確認された。

—現金、預金の管理の方法、管理者のチェック方法も含めて改善の余地があり、検討が必要との助言があった。

—県健康増進課より、内閣府が作成した個人情報管理規程およびプライバシーポリシーについて共有を受けた。

4.14.4. メディメッセージ2025

2025年11月15日（土）・16日（日）10:00～16:30 キラメッセぬまづ多目的ホール

展示「食事バランス」 日本大学短期大学部 食物栄養学科 協力（篠原理事、小山運営委員長）

4.14.5. 静岡県医師会と静岡県栄養士会との情報交換会

2025年11月20日（木）17:30～18:30 静岡県医師会館3階301会議室

出席：新井会長、若林副会長、久保田副会長、

（機能強化型認定栄養ケア・ステーションなる）杉本尚子会員

意見交換：在宅医療・介護の現場における医師と栄養士の連携の現状

ACPの多職種連携の体制整備について栄養士もACPノートの積極的な活用を。

令和7年度に県医師会が主催する研修会への協力依頼について

静岡県栄養士会栄養ケア・ステーションの実績、課題について

4.14.6. 養成校、健康福祉センターに向けて入会勧奨

毎年12月に、栄養関係業務担当者および栄養士養成施設担当者宛てに、卒業前と栄養士免許受け取りの際に入会案内を渡してもらうよう、入会案内、入会申込書を送付している。今年度から健康福祉センター宛てにも日栄のチラシも追加する。

5. 協議事項

5.1. 2026年度事業計画・予算編成について（若林事業部長、久保田総務部長）

5.1.1. 事業計画と事業編成について（若林事業部長）

事業計画内容で三役からの提案と検討結果について報告し協議する。理事会確定後、事業計画を最終修正し1月理事会に確定。特に公1事業の健康知識普及事業について他団体からのイベントへの協力の依頼が多くなりつつあるができるだけ協力することで栄養士のPRを推進する。また健康づくり啓発協力事業としてはブースイベントのような参加人数が多く必要な場合を早めに想定し予定することとする。

予算案の見直し、再検討の事業について協議する。

【公1事業】

- ・健康栄養知識普及事業 例年通り
- ・健康づくり啓発協力事業 メディメッセは西部で開催だが、協力校である常葉大学でボランティア学生を送れないとのことで予算計上
- ・在宅介護者食生活支援研修会について

公1事業は県民をどれだけ集められるかが重要だが、参加者が集まらないことが課題になっている。今年は開催内容の決定が遅く、関係機関への周知が遅れた。

一般の方が対象のため図書館など公共施設への周知を検討していくことはどうか。

広く広報しても高齢者は移動が難しい。いきいきサロンや高齢者の集いの場など、高齢者の居住している地域へターゲットを絞って営業活動をする必要がある。
パッケージとして地域包括支援センターや生涯学習センターと協働し、持ち込み企画としてやる方法も今後の展開として必要ではないか。

<事業内容について>

現在の3名（歯科やリハ含め）で実施しているが、事業の内容が盛りだくさんになる。栄養士会が主催の事業であるから、栄養士が中心であることが望ましい。
多職種を入れる場合、講師の人数については予算の範囲内で調整し、実施内容を再検討。

試食の食材の手配は1週間前に用意するが、参加人数や内容との兼ね合いで試食を準備する量について検討が必要ではないか。

見本のために作った食事や展示用の食品を試食として提供することも有り。

来年度の企画について3事業部で実施するが、次年度の企画は8月ごろには検討が必要。呼ばなくても人が集まる方法や場所、内容など企画を誰が担当するのか十分検討してほしい。今回は、中部の田森理事が中心となり事業を実施する。

- ・県民フォーラム 西部にて実施 親子を対象で食育をテーマにて実施予定
- ・広報事業（会員増対策）について

会員増対策を広報部でやるかどうかは検討が必要だが、HPの運用やSMSの活用も関係するため、広報で予算化はする。ただし、会員増対策は公1ではないので公2事業に移動。

全国的に私立大学、短大は定員割れしてきており、栄養士・管理栄養士の人材確保が難しく

なっている。栄養士養成校の就職状況などを調査したうえで費用対効果を考える必要があり、もう少し予算削減を検討してほしい。

大手の委託業者に就職すると、会社内でいろいろな支援が用意されている状況にあり、栄養士会との差別化（入会するメリット）を考える必要がある。

保育・児童関係施設に勤務する未入会のところは、もう少し活性化できると思う。学生の中から栄養士会の活動に対してメリットがあるような体制づくりをすることが必要。

・おすすめメニューについて

今年は応募がゼロのため、メニュー（1食単位）よりもレシピ（単品）でも応募可とする方が募集しやすい。事業名の名称変更が可能か。

（会長）メニューをレシピに名称変更することは、公益法人の事業名として記載されているためできない。メニューの中にレシピを含めるという考えは差し支えない。

広報事業部としてレシピ募集については学生も対象にしていき、インスタやストーリーに掲載をして周知するなど募集方法を検討していきたい。

（会長）学生へ門戸を広げる点は問題ないので、表彰などの検討も件数が増えるとりくみを予算の範囲内で実施していただきたい。

【公2の各事業部予算】

・医療事業部

「病態栄養研修会」だと「医療」というイメージがあり、給食業務の問題など他の事業部の会員も参加しやすいよう「生涯」という名称を考えたが、名称変更はできないとのことなので、研修会への勧誘する名称等の文言については部会内で話し合っって工夫をしていく。

・研究教育事業部

学びなおし事業について、3年実施して参加者が増えていないので、無料配信で予算があがっているが、動画サイトの運用費が厳しいので、安価でもよいので持ち出しとにならないよう検討して欲しい。また、いつの申し込みであっても配信は年度内とする。

・公衆衛生事業部

理事に政令市である静岡市と浜松市の行政職会員が入っていない。そのため、県内の市町が加入している行政栄養士会に相談し、新規事業として予算計上した。

（会長）行政栄養士は災害においても重要と考えている。顔の見える関係を構築し、今回の新規事業は保留とし、新規事業については次期役員に引継ぎをお願いしたい。

・福祉事業部

児童編（栄養士が伝える児童の食育について）が予算としてあがっているが、公2事業なので対象が違うのではないか。

理事のなかに児童分野の栄養士がいない。知り合いの会員に聞くと、ニーズとしては食物アレルギーに対する対応についての希望が多いようである。

周知方法については、市町や各保健所を通じて行う方法がある。市町の保育所の栄養士研究会が、東部、中部、西部にあるのでそちらに相談してはいかか。保育園・こども園栄養士を対象にまずは検討してほしい。

西部の運営委員（保育園）の方にも聞いたうえで実施してもよいのではないかと

→自分たちの業務に直結しないと参加人数は増えないので、現在の企画を見直し、保育園、こども園等の栄養士にむけて、ニーズをきめて事業で検討していく。事業を実施する場合、実績から費用対効果を考えて検討していくことが大切。小規模からスタートし、実績が5名であつたら5名のニーズから次の計画で10名増やすような対応で検討していただきたい。

・フリーランス・栄養関連企画等事業部

フリーランス運営委員会、地区運営委員会は予算を合算して実施する。
フリーランス生涯学習教育 2回開催を1回開催にする。

・研修部

ブロック研修会での交流会の開催について、東ブロックは来年度は実施しない。

ブロック研修をするときに各地区ごとに予算を移行するほうが良いのではないかと、そこを差し戻しをするのもどうか。

→再来年度からブロック研修で当日交流会を実施する場合、理事の日当は地区事業部にて支払う方向で予算計上したい。

研修部の生涯学習教育実施は、日栄のオンライン研修を推奨するので削除

・地区事業部

ブロック研修の会場費について

中部地区の会場費は金額が高いため今後削減予定で検討していく。

東部地区が1年前から会場予約できる場所で予算設定したため金額が高い状況。会場の変更ができるようであれば変更も検討いただきたい。

・静栄DAT

JMATなどはのぼり旗を立てて、市民に啓発しているため、新規としてイベントなど参加する際に使用するのぼり旗を作成していきたい。

能登の地震もあり、今年はイベントの参加について突然の依頼が多かった。ボランティアで参加していたので予算計上した。

5.1.2. 事業計画および予算の申請について（久保田総務部長）

今期の事業活動収支差額は、現時点で1,628,127円となり、今期決算見込みは昨年度と同レベルと仮定すると最終予測は489,833円のマイナスである（詳細は11月末執行状況の備考欄の赤字参照）。執行状況について現時点では未執行のものがある。

各事業部の理事は、本日の会議内容で申請内容、金額に修正があれば12月26日正午までに事務局へ予算書を再提出することとする。

5.2. 理事任期満了に伴う役員改選について（新井会長）

5.2.1. 次期理事数について

定数：17~25名 監事（4年任期のため今回は改選なし）

現在、理事25名：代表理事3名、理事22名（職域理事6名、事業理事16名）

事業理事の人数について、11月4日の選挙管理委員会時点では確定していなかったため、第5回理事会確定後、奈良選挙管理委員長に報告する。

代表3名、理事20名（医療6、福祉3、研究・学校・公衆は各2、フリーランス5）で確定となり、選挙管理長に報告する旨が承認された。

5.2.2. 日本栄養士会代議員数について

現在6名+補欠1名

日本栄養士会代議員数は定款により250名と定められている。
各県の代議員数は、2名に、前年度末の会員数に応じた数名が加わる人数となる。

5.3. 研修部（八木理事）

交流会・ブロック研修等に理事が参加する場合の旅費について協議したい。

ブロックや地区の予算で旅費を申請するのか、研修部で申請するか決めたい。

どちらの方が運用しやすく交流会を各地区としてもやりやすいか。

→予算化で審議されたが、来年度は研修部で予算計上し、再来年は地区事業部とすることで承認とされた。

5.4. 栄養ケア・ステーション部（杉山智理事）

栄養ケア・ステーション支部について、①の現状を踏まえ②③の進め方でよいか協議ください。

①支部の維持継続が必須な状況

- ・静岡県長寿政策課に地域ケア会議への栄養士紹介窓口として提示している
- ・静岡県健康増進課委託事業介護予防推進指導者育成事業にて通いの場への講師紹介窓口である
- ・各支部のメールアドレスおよび東部・西部の携帯電話番号を公表している

②支部の担当者について

- ・任期終了のため、各担当者へ継続について意向を確認する
- ・退任希望の場合、後任の人選をお願いする

③支部担当の後任が不在の場合

- ・栄養士会事務所にて支部のメールアドレスと携帯電話を預かり管理する

→多職種の支部組織と異なり、静栄では支部の運営は仮置き形で開始した。現在、支部で窓口まで紹介しているため支部をなくすことは現実的ではない。

このため、①～③の流れについては承認された。②について木下会員（西部担当）の後任がない場合は③で検討する。

どうやったら支部が活性化していくのか、そのためには人材育成も必要。支部のありかたは、検討していきたいので理事の皆様と後日協議していきたい。

5.5. 学術（県民フォーラム）（青島理事）

「親子で楽しめる食育の講演」と「スポーツ栄養士による競技力向上や成長期の食事を扱う講演」の二本立てで実施し、県民の知識向上と家庭・地域での実践を促進する。

①和洋女子大学 多賀昌樹 先生

②公認スポーツ栄養士 1~2名

日時：令和8年8月1日(土)または2日(日)

場所：県西部地域

→会場の候補について案が出たので、今後日程等踏まえて決定していきたい

5.6. その他

5.6.1. 定款変更について

定款変更の提案 1件

- ・総会議決権行使に電磁的方法を追加

定款変更の内容について協議いただきたい

- ・総会招集の電子提供措置の追加について

電子提供制度の採否は自由だが、電子提供措置をとる旨の定款の定めがある理事会設置一般社団法人においては、電子提供措置をとらず、社員に対し総会参考書類等を書面により提供して総会を招集することはできない（法人法47条の3第1項）（公益認定のための定款について【内閣府】より）。

定款変更の規定する場合、電子提供措置の移行プロセスをあらかじめ決めておく必要がある。

公益法人制度改革に伴う変更について（別紙の資料参照）

→変更案の①～③ならびに⑤⑥を採用し、④と⑦は今回見送りとすることで承認される。

④総会招集の電子措置の追加については、現会員がすべてメール対応できていないこと。総会資料の郵送希望者には個別に対応しないとならないため、事務が煩雑になるなどの理由から今回は見送りとされた。

⑦外部理事の規定の追加については、事業収支が3,000万を超える場合は外部理事を置かなければならないことが法律上決まっている。本会もコロナ禍で各事業が行えず、委託事業は多かったため1度だけこの金額近くまで達したことがある。しかし、今後の会員数、委託事業の状況

などを鑑みても3,000万を超えることは考えられない。また、役員報酬の規程の策定が必要となるため、今回は見送りとする。

定款変更には、総会で会員の2/3以上の投票数を集めなければならないため、総会の議決の投票ハガキが届いたら、必ず投函するよう各会員へ周知してほしい。

5.6.2. 静岡県脳卒中・心臓病等総合支援センターの開設について

静岡県健康福祉部 医療局疾病対策課より説明あり。浜松医科大学医学部付属病院が、厚生労働省から脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業の対象に選出されセンターを開設した。県民への普及啓発事業や県内の人材育成事業などに協力依頼。

今年度は11月19日に脳卒中関連Webセミナーが開催。また3月29日に県民セミナーを開催予定各団体に出展を依頼している。栄養士会として出店(栄養相談等)を行うかどうか協議いただきたい。今後4年間本事業は継続となる。資料はPDFにて参照

→3月29日の出店は可能と回答することで承認される。久保田副会長参加の意向今後のイベントについては、参加できる 役員等がいれば、対応することとする。

5.6.3. 次年度の総会資料および情報誌の発行について (新井会長)

次年度、総会の議案書と併せた情報誌を発行するにあたり、掲載する内容についての案が提出された。今後は予算(見積もり)などを鑑み、対応する必要があるが、掲載内容について、追加、削除などを協議していただきたい。

→情報誌について予算の見積もりをとる。

次の理事会までに、役員を紹介は削除して総会の資料と一緒に金額を明らかにする。

5.6.4. 静栄ロゴについて (新井会長)

理事から提出されたロゴ(27点:2025年12月8日現在)について、理事の意向結果をもとに、今後の対応について、協議していただきたい。

→理事の中で投票数の多かった5つのロゴについて、会員に周知をして投票できめる方がロゴに親しみを持てるという意見があり、総会の葉書か、選挙の投票用紙にQRコードをつけるか方法は未定だが、会員の投票で決める事で承認される。

→ロゴマーク候補(No.4, 8, 11, 6, 16)各理事は、1月までに静岡県栄養士会などの字が正しいか、ロゴマークの確認をしていただきたい。

6. 承認事項

6.1. 新入会員の承認について (久保田総務部長)

新・再入会員8名(12月8日現在) → 承認された。

6.2. 第11回栄養士大会について

- ・大会運営スケジュール
- ・会員向けご案内のチラシ（会費の納入通知と合わせて郵送）
- ・ホームページへの掲載
- ・賛助会員への依頼文書 別紙51ページについて →すべて承認された

6.3. 栄養ケア・ステーション部

12月発送に封入する栄養ケア・ステーション登録のチラシを承認いただきたい（別紙参照）
→承認された

6.4. 研修部

- ・2025年度月別研修予定一覧表の承認をお願いします。→承認された
- ・地区事業部にてブロック研研修
- ・manableへの研修会単位移行について

すべての単位（静栄主催+他団体主催）を今年度中（～3/31）に現システムへ入力を終わらせる必要があるため、今年度までの研修会単位はすべて事務局に連絡する必要がある。他団体の単位振替申請期間を前倒しにする必要があるため、会員への通知が必要となる。全会員に今年度までに取得した単位について付与もれがないかを会員マイページで各自確認するよう通知するため、通知文書の確認をお願いしたい。 →承認された

6.5. 12月発送案内の承認

完成原稿×切 12月15日月曜日まで
遅れる場合は必ずご連絡ください。連絡がないと対応できないことがあります。
→栄養士大会、栄養ケアステーション、マナブルのちらし、オンデマンド研修のちらし等
同封予定の旨、承認された

6.6. 個人情報保護規程およびプライバシーポリシーの変更について

- 県の委託事業に関連して、健康増進課による個人情報保護の立入検査が予定されている。
- 11月11日の公益法人点検調査で「個人情報保護規程の作成」が必要と指摘された。
- 県から内閣府作成の個人情報保護規程案およびプライバシーポリシー案を共有された。
- 案をもとに、個人情報保護規程案、プライバシーポリシー案を作成した。

【個人情報保護規程】

栄養士会はこれまで規程を設けていなかったため、共有された案をもとに規程を作成した。

【プライバシーポリシー】

栄養士会HPに掲載されていたプライバシーポリシーを案に追加し、規程との整合性を確保するため修正を行った。

11 立入検査の日程を踏まえると、12月もしくは1月理事会で承認をお願いしたい。

→個人データの消去について（公益社団法人静岡県栄養士会個人情報管理規定 別紙参照P3）
次回の理事会までに別紙個人情報管理規定を各理事が熟読し、問題の有無は次回の理事会にて審議し、決をとることとする。

7. 連絡事項

7.1. 栄養士のおすすめメニュー2025について

2025年10月31日締切りで募集するも応募数は0件、窓の会や運営委員及び関係者に依頼したが応募は困難とのお返事を頂いたため、応募者なしで終了とした。

7.2. 賛助会員の退会について

森永乳業クリニック

8. 確認事項

8.1. 行事日程の確認について

4月の理事会及び地区事業部代表者会議について

→4月18日（土）午後理事会開催 午前中 地区事業部代表者会議

（新井会長）自身の進退について来期について 続投予定

会費について 全国の栄養士会費 他県の状況について会長より説明

事務の効率化、多くの栄養士、県民に対して静岡県栄養士会を広報していきたい。

本日のZOOM（WEB会議）システムを用いた理事会は、終始異状なく議題の審議が終了した。

以 上

出席理事

新井 英一
久保田 美保子
若林 恭子
小栗 美樹子
大塚 美和子
平塚 歩実
稲葉 由美
篠原 啓子
小川 ももこ
池谷 広美
森下 知代
青島 千恵
栗原 理江
山崎 靖晃
杉山 清子
太田 紘之
渡邊 美子
渡邊 潤
中村 朱美
八木 佳子
田森 稔浩
杉山 智子
松井 温子

出席監事

水嶋 美穂子
鈴木 恭子

議事録作成者

稲葉 由美

議事録作成者

篠原 啓子

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。


2025年12月13日


公益社団法人 静岡県栄養士会

会長 新々 英一 

副会長 若林 恭子 

副会長 久保田 美保子 

監事 水嶋 美穂子 

監事 鈴木 恭子 

本册为《...》... 作者... 出版社...

一九...年...月...日

...书局... 北京...



... ..



... ..



... ..



... ..



... ..

